

福祉だより

法人化した

社会福祉協議会

強化される福祉活動

日光市社会福祉協議会は発展的解消をして、四月一日から「社会福祉法人日光市社会福祉協議会」を設立しました。

従来の任意団体から大きく飛躍し、法的根拠をもった力づくの仕事のできる団体に生まれ変わったわけです。

社協の性格

社協は民間の自主的団体で、その主体性は地域住民であり自分達の幸福を求めて活動し、また、地域福祉を推進する事業体です。

自分達の幸福を増進するためにはどうしたらよいか、を調査相談し、目的達成のためには、あらゆる公の機関を動員して努力するのが任務です。「ゆりかごから墓場まで」戦後二十一年間に、日本の社会保障や社会福祉は大幅に進みました。しかし、まだ十分とはいえず公、私一体となって新しい民意にそった社会福祉の推進が必要となってきました。

そのためには、住民一人一人の理解と協力が望まれ、誰もがこの組織体に参加することによって、おたがいの利益を守ることができるとです。そして明か

るい生活とよい社会環境がつけられるわけです。

社協の事業

現在社協は次のような事業を行っています。

- 1 社会福祉を目的とする事業に関する調査および研究
- 2 社会福祉を目的とする事業に関する総合的企画
- 3 社会福祉を目的とする事業に関する連絡調査および助成
- 4 社会福祉を目的とする事業に関する普及
- 5 生計困難者に対して無利子で資金を融資する事業
- 6 保健衛生を目的とする事業との連絡
- 7 心配ごと相談事業
- 8 善意銀行の運営
- 9 共同募金事業への協力
- 10 日赤社員募集運動に協力
- 11 子どもの遊び場整備助成
- 12 歳未たすけあい運動の実施

社協は便利なパイプ

社協はみなさんの意志で組織した団体で、他からの指図は受けません。他からの求められた



住民の生活											
住宅難	麻痺	未熟児	怠惰	不良文化	不学無術	病弱	交通事故	身体障害	犯罪	遺棄	失業
老人問題	精神薄弱	非行少年	母子家庭	貧困	家庭不和	公害	死産	暴力			

ことでも必ず協議し実施することが原則となっています。またみなさんの要望を代表して伝えまた相手からの言い分をみなさんに伝えるパイプの役目をします。ですから社協は住民間のパイプであり、住民と市との相互間に交流できるパイプです。

国では社会福祉事業法をつくり、全国に自主的で民主的な組織をもち、自分達の日常生活の中によりよい幸福をつくり出す「社協」ができるよう奨励しており、市社協では、市民総参加を目標として、組織づくりと事業を強力におすすめているのです。

社協新役員氏名

- 会長 佐々木耕郎(市長) 副会長 植木豪順(民協連合会長)
- 高岸左右平(自治会連合会長) 理事 大島光吉(市助役) 神山政之輔(民協連合会副会長)
- 安西喜一(保護司会長) 小菅真一郎 中村好敏(自治会連合副会長) 加藤松次郎(保健委員会)
- 中川光静(婦人連絡協議会) 長 矢野のぶ(白梅会長) 田島竹次郎(身障福祉会長) 仁平俊郎(公民館長) 佐藤ヒロ(新生活運動推進協議会) 監事 小林愛之助(自治会連合会副会長)
- 星野喜一(民協連合会副会長) 常任理事、事務局長 福田和寿(市福祉事務所長)
- 以上十七名



六月十七日まで善意銀行へ金品を預託された方のお名まえをお知らせします。ご協力ありがとうございました。(敬称略)

藤沼輝雄(所野) 三三〇円小島ミツ(横浜市) 三五円柴田アサ(山久保) 一万円竹沢啓三(御幸町二) 五〇〇円野カツ(稻荷町三) 二、〇〇〇円日向野ナツ(稻荷町三) 五〇〇円大垣泰(壬生町一) 一三〇円

今月の心配ごと相談

どんな問題でもけっこうです。心配ごとの解消にお気軽においでください。

12(金) 清滝公民館
19(水) 日光公会堂 (人権、行政合同)
26(金) 所野憩の家

午前10時~午後3時

- 東和町婦人会(代表柳原くに代) 衣類ダンボール箱七個北山芳男(新細尾町) 軽四輪ライトバン 運転とともに
- 十勝沖地震見舞金寄付者 (敬称略)
- 日高二組二、五〇〇円知野カツ(稻荷町三) 五〇〇円中職員生徒一同一三、〇〇〇円朝倉司(下鉢石) 五〇〇円東照宮青年神年会五一、六七五円 市役所霧降リフト業務課職員一同二、五〇一円日高同窓会有志一同四、〇八五円佐藤孝治(松原町一) 〇〇〇円精銅所婦人部九七、二〇八円細田栄太郎(埼玉県新座町) 五、〇〇〇円七里婦人会三、〇〇〇円東武労組 晃南支部日光分会婦人部衣類ダンボール三個東武中禅寺営業所 衣類ダンボール2個